

総務企画部総務課長  
山住 哲司 様

医療介護部 部長 山岡 薫彦

会 議 要 録

名 称	令和元年度第 1 回西予市移動診療車事業運営評価委員会	
事 務 局	西予市医療介護部 医療対策室	
	電 話 0894-62-6407	
	F A X 0894-62-6564	
開 催 日 時	令和元年 10 月 29 日(火) 17:55~18:50	
開 催 場 所	野村林業センター 2 階第 2 会議室	
出席者	委 員	西予市医師会長 井関満永・西予市議会厚生常任委員長 源 正樹・ 愛媛大学地域医療学講座教授 川本龍一・野村病院副院長 大塚伸之・ 西予市医師会野村地区支部長 岡 浩・市議会野村地区代表 小玉忠 重・城川地区代表 河野清一・惣川公民館長 水本広幸・生活福祉部長 藤井兼人・医療介護部長 山岡薫彦・野村支所長 土居眞二・城川支所 長 篠藤 義直  委員 12 名
	欠席者	西予市民病院長 末光浩也・遊子川公民館長 高橋常喜
	事務局	野村病院事務長 三瀬 功・医事係長 西岡秀記 市民課長 松本豊和 医療対策室室長 亀岡敦志・指導員 河野千恵香

議事内容(要旨)

開会あいさつ 山岡医療介護部長

当事業は、今年度から医療介護部が所管することになりました。本日は、利用者アンケートの集計結果と決算状況の報告等を行いますので、より良い事業とするために忌憚のないご意見等をお願いします。

・井関委員長あいさつ

昨年8月から開始した事業。一年が経過し地域住民へ安心な医療の提供ができているか、また、効果的な事業であるかなど事務局の報告を踏まえ協議検討をお願いします。

協議事項

1 野村病院より事業報告

惣川地区は、毎週月・水と遊子川地区は、毎週火曜日に移動診療車による巡回診療を実施している。従事する職員は、医師・看護師・事務員・運転手の4人に加え、必要に応じ医師・看護師・検査技師等が応援に入っている。

(1) 利用者数報告

惣川地区 (旧診療所) 7.2人 (H29年度平均値)

(診療車) 6.6人 (H30.8月～H31.3月平均値)

(診療車) 6.8人 (H31.4月～R1年9月平均値)

遊子川地区 (旧診療所) 5.9人 (H29年度平均値)

(診療車) 6.8人 (H30.8月～H31.3月平均値)

(診療車) 7.2人 (H31.4月～R1年9月平均値)

(2) 診療費

惣川地区 10,908円 (H30.8月～H31.3月1人当たり単価)

12,601円 (H31.4月～R1年9月1人当たり単価)

遊子川地区 10,172円 (H30.8月～H31.3月1人当たり単価)

11,872円 (H31.4月～R1年9月1人当たり単価)

・診療車における利用者数・1人当たりの診療費は、H30年度に比べH31年度は増加している。

2 利用者アンケート

・目的: 利用者の意見を反映した受診しやすい環境を整備するために実施

・期間: 9月～10月に実施

・結果: H30年度とR1年度で比較

(惣川地区)

① 車内の出入り: 普通の人が54%→満足が78%

② 社内の動きやすさ: 普通54%→満足76%、やや不満15%→5%

③ 検査結果が当日聞ける: 普通、まあまあ、満足74% → 95%

④ 予約制について: 普通、まあまあ49% →満足95%

- ⑤ 薬の受け取り： 100%満足
- ⑥ 旧診療所に比べて利用しやすいか:やや不満 22% →10%  
満足が 60%
- ⑦ 待合室の使いやすさ： 100%満足
- ⑧ スタッフの対応： 58% →100%

(遊子川地区)

- ① 車内の出入り：普通、まあまあが 67% →61%  
満足が 0%から 9%
- ② 社内の動きやすさ：やや不満 37% →22%、満足 4%
- ③ 検査結果が当日聞ける：普通が 45% →満足 65%
- ④ 予約制について：やや不満 15% →満足 70%
- ⑤ 薬の受け取り：26%満足 →65%が満足
- ⑥ 旧診療所に比べて利用しやすいか：やや不満 26%→31%  
不満 11%→13%
- ⑦ 待合室の使いやすさ：満足 11%→35% やや不満 22%→  
9%
- ⑧ スタッフの対応：満足 30% →82%

設問⑥の旧診療所に比べ利用しやすいかという問いが、唯一不満などが増えている。前回のアンケートでも以前の畳が良かった、ゆっくりできたという意見があったので、診療車の狭さの問題かと考える。

開始から 1 年がたち、利用者も診療車に慣れてきたのではないかと思う。少し、以前の方が良かったという意見もあったが、改修・修繕できることは改善し、安心な医療サービスの提供に努めていきたい。

### 3 決算状況

(H30 年度に要した費用)

8,359 千円を野村病院へ負担金として支出

(H29 年度に要した費用)

6,337 千円を惣川・遊子川診療所へ繰入

H29 年度（旧診療所国保会計）と H30 年度診療車実績で比較して、8 箇月で約 200 万の増額。理由として、初年度の車両改良等に係る経費の発生、当初予定していた土居診療所が移動診療車に移行していないことが考えられる。

### 4 事業評価

「平成 30 年度 移動診療車運営事業の評価票」により評価を行い、西予市地域医療対策検討委員会へ報告し、地域医療対策の提言書にも盛り込む。

(意見等)

・野村病院の協力により当事業が成り立っている。スタッフに感

	<p>謝している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手すりの取り付けや院内処方した薬を持参することによる待ち時間短縮など改善した結果が利用者満足度につながっている。</li> <li>・旧診療所ではできなかった検査や検査結果が当日説明できることなど、限界はあるとしても質の向上にはつながっている。</li> <li>・待合として使用されている公民館においても利用者からの苦情や要望はあがっていない。慣れてきたことも要因のひとつ。</li> <li>・遊子川については、畳スペースがあるなど旧診療所の施設が過ごしやすかったこともあり、比べると診療車への不満はやむを得ない。</li> <li>・財務内容は改善が必要だが、住民への安心な医療を提供するという大きな枠の中で見ていく必要がある。野村・城川地区以外の住民へも、災害時の活用など診療車がどのようなものか周知することが大切。</li> <li>・財務内容については、もう少し様子を見て総合的な分析を行いたい。</li> <li>・アンケート調査は継続して実施し利用者の意見を吸い上げてほしい。</li> <li>・これから冬場になると雪の心配がある。事故等が起こらないよう万全の準備を整えてほしい。</li> <li>・今のところは前に向かって順調に進んでいると考えてよい。</li> </ul> <p>閉会あいさつ（藤井生活福祉部長）</p> <p>利用者の皆さんの声も取り入れながら、安心な医療を受けていただける体制整備を進めていきたいので、ご協力をおねがいします。</p>
備 考	